

バスケットボール競技の部 大会要項

- 期 日 令和 3年 7月 3日 (土) 第1日目 開場 8:00 開会式は行わない
7月 4日 (日) 第2日目 開場 8:00
7月11日 (日) 第3日目 開場 8:00 閉会式は行わない
7月17日 (土) 予備日程 開場 8:00
- 会 場 やまと総合センター (予備会場: 郡南中学校)
- 競技方法 **トーナメント方式**
- 競技規則
 - 最新のバスケットボール競技規則による。計時は正式タイムとする。
 - 1チームの選手は、15名までとする。
 - 競技時間は、8分4クォーター (以下 Q) 制で行い、ハーフタイムは10分とする。
 - 延長戦は、2分のインターバルの後、3分間必要回数行う。
 - 試合球は、男子7号、女子6号皮ボールとする。(12面体ボールは使用しない)
 - 試合球は、各校は、リザーブ用のボールを準備すること。
 - 試合開始は、原則定刻より早めない。遅れた場合は10分間の準備時間を保証する。
 - ゾーンディフェンスを禁止し、「マンツーマンの規準規則」に準ずる。
- 服 装
 - チームの選手は、同一色のユニフォームで、背と胸に明瞭な番号をつける。
 - ユニフォームは濃淡2色 (淡色は白) 用意し、番号は0 (00) 番から99番までとする。
- 参加校 美濃地区内のバスケットボール部を配置する学校
【男子】 関市 5 美濃市 1 郡上市 4 計 10チーム (合同チーム2有)
【女子】 関市 6 美濃市 1 郡上市 4 計 11チーム (合同チーム2有)
- 表 彰 男女各1位 優勝旗、賞状 (個人も含む) 2、3位 賞状 (3位は2チーム)
男女とも優勝チーム・男子2位チームは、7月30日 (金)・7月31日 (土) に開催される「岐阜県中学校総合体育大会バスケットボール競技の部」に出場する資格を得る。
- 大会役員 専門部長 : 川 尻 裕 一 (郡上東) 3日、11日、予備日
永 井 伸 幸 (高 鷲) 4日
専門委員長: 清 水 啓 太 (大 和) 審 判 長: 高 橋 真 実 (美 濃)
※審判員は、JBA 公認審判員 (S級、A級、B級、C級、D級、E級)
※マンツーマンコミッショナーとして、各校1名割り当てる。
会場責任者: 清 水 啓 太 (大 和)
救 護 員: 後 藤 明 美 (郡上東) 3日
木 村 千 波 (大 和) 4日、11日、予備日
清 水 啓 太 (大 和)
各市委員長: 後 藤 健太郎 (関 市) 高 橋 真 実 (美濃市)
- 申し込み (1) 各学校において、大会参加にかかる「※同意書【別紙4】」を学校長に提出する。
(2) 「中体連参加申込書」に必要事項を記入し、メールにてデータを提出する。
6月25日 (金) 〆切
提出先: ke.shimizu@gujo.ed.jp 郡上市立大和中学校 清水啓太 宛
(3) 大会参加初日に、以下のものを本部に提出して、申し込み完了とする。
 スコアシート貼付用メンバー表 (最大4枚)
 参加費 (500円×登録人数) 参加申込用紙 (学校印を必要とする)
 ※学校同行者体調記録表【別紙2】
(→※体調記録表【別紙1】については提出を求めないが顧問が保管しておくこと)
 ※来場者体調記録表【別紙3】 (選手・引率者以外の入場者がある場合)
(※COVID-19感染拡大予防ガイドライン参照)
- 問合せ先 〒501-4612 郡上市大和町剣100番地 郡上市立大和中学校 清水 啓太 宛
TEL 0575-88-2039 FAX 0575-88-4130
※問合せに関しては、各校の顧問を通じてご連絡いただくよう、宜しくお願い致します。
- 緊急体制 選手の怪我等の処置については、本部に救護席を設け、応急手当のみ行う。
それ以上の手当が必要な場合は、救急指定病院と連絡を取って対処する。
【救急指定病院】 郡上市民病院 0575-67-1611 鷲見病院 0575-82-3151

1 2. 緊急連絡先・連絡網

専門部長
川 尻 裕 一 (3日、11日、予備日)
郡上東中学校 0575-77-2108
永 井 伸 幸 (4日)
高 鷲中学校 0575-72-5017
地区専門委員長
清 水 啓 太
大 和中学校 0575-88-2039
救護員
担当日ごと
各勤務校へ連絡

※各校の問い合わせについては、
市専門委員長を通して行う

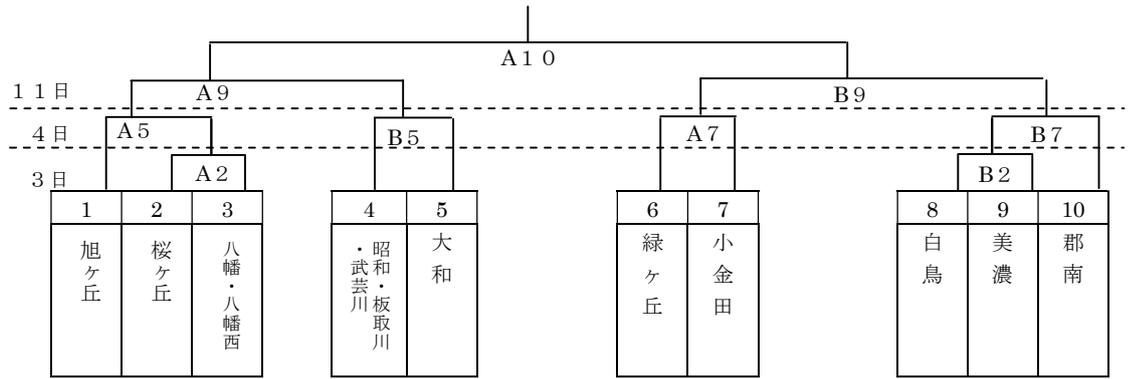
郡上市専門委員長	→市内顧問へ
地区専門委員長が兼任	
美濃市専門委員長	→市内顧問へ
高 橋 真 実	
美 濃中学校 0575-33-1110	
関市専門委員長	→市内顧問へ
後 藤 健太郎	
旭ヶ丘中学校 0575-22-5351	

1 3. 当日の確認 (熱中症・感染症対策を考慮した上での確認事項になります)

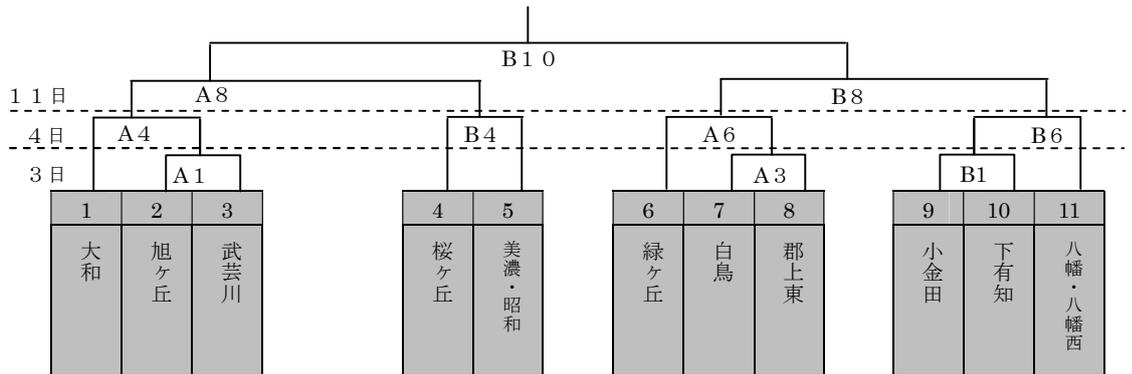
- 会場準備については、大会前日に行う。(市内中学校顧問に依頼させていただきます)
- 監督会議・役員打ち合わせ【全日とも8：15】※開場前に外で行います
- 入場時の動きについて
 - ・移動時は確実にマスクを着用する。
 - ・手指消毒を実施する。
 - ・各チームは以下の確認を行った後、入場する。
 - ①受付時の検温 ②※体調記録表【別紙1】にて、体調確認を行う。
 - ・必要書類等を本部に提出する。
 - ・入場が認められた後、荷物はチームベンチ裏にまとめて置き、試合の準備に入る。
 - ・選手、引率者以外の来場者については、フロアには入らず、2階観覧席へ移動する。
(※来場者=緊急時の対応や撮影のために入場する学校職員や保護者)
- 開閉会式は実施しない。
 - ・優勝旗は、令和元年度優勝校が大会初日に持参する。(男：旭ヶ丘、女：大和)
 - ・表彰式は、該当チームの主将、専門部長、専門委員長のみで実施する。
- 会場使用のマナー・きまりを各校で事前に指導すること。
 - ・更衣は指定された場所で行う。(器具庫、ステージ裏など)
 - ・貴重品は、各校で責任をもって管理する。
 - ・試合会場以外の施設への出入り、備品等の使用は絶対に行わない。
 - ・ボールの使用は、フロア内のみとする。
 - ・下足は、袋に入れて荷物と一緒にまとめておく。(ビニル袋を持参する。)
 - ・トイレは、必ずスリッパに履き替えて使用する。
- 審判割り当てについては、審判長より該当者に連絡する。
 - ・審判員は、原則レフェリー用のマスクを着用する。(ハンドホイッスルで代用可)
 - ・試合中、Qの間には手指消毒を実施する。
 - ・試合球は、乾いたタオルで定期的に拭くようにする。
- TO指導については、原則担当チームの引率者がつくこととする。
 - ・TOを担当するクルーは計5名以内とする。
(タイムキーパー、ショットクロック、スコアラー、Aスコアラー、得点)
 - ・TOを担当する生徒以外の生徒については、会場外で待機する。会場には入れない。
 - ・試合前にTOを担当する場合は、その旨を受付で伝え、健康確認をして入場する。
 - ・筆記用具等は持参し、他人のものを使いまわすことはしない。
- マンツーマンコミッショナーについては、各チームに割り当て、引率者または、コーチが担当することとする。
- 熱中症の危険を伴う場合について、以下のような対応を準備する。
 - ・ガイドライン(※別紙)を設ける。冷房設備のある救護室にて、応急の対応を行う。
- 個人情報について、写真やネット上にアップするなど、個人情報の取り扱いに同意なく、不特定多数の目に触れることがないようにする
- 新型コロナウイルス対応について、以下のような対応を準備する。
 - ・試合後のベンチエリアは、試合をしたチームの責任のもと、確実に消毒を実施する。
※アルコール消毒スプレー、ペーパータオルなどを持参してください。
 - ・原則、「COVID-19感染拡大予防ガイドライン」に沿って実施する。
 - ・バスケットボール競技が定める対応策を付加し、実施する。
 - ・JBAバスケットボール活動再開ガイドライン(手引き)第3版を参照する。

14. 組合せ 中体連各市専門委員長での話し合いのもと、以下のように組合せを決定した。

【男子トーナメント】



【女子トーナメント】



15. 大会日程 (網かけ は女子)

※各チームにコートを開放するのは、試合開始 30 分前とする。

※試合終了後には、会場内の消毒等の作業を実施するため、速やかに退場する。

※TO 担当者については、引率者とともに行動し、感染症予防に努めて会場の所定の場所で過ごす。

1 日目：

		Aコート (奥側)						Bコート (入り口側)					
		試合			TO	MC	試合			TO	MC		
	8:00	開 場											
1	9:00	2 旭ヶ丘	×	3 武芸川	2 桜ヶ丘	8 白鳥	9 小金田	×	10 下有知	3 八幡・八西	9 美濃		
2	11:00	2 桜ヶ丘	×	3 八幡・八西	A1 勝ち	A1 負け	8 白鳥	×	9 美濃	B1 勝ち	B1 負け		
3	13:00	7 白鳥	×	8 郡上東	9 美濃	2 桜ヶ丘							

2 日目：

	8:00	開 場											
4	9:00	1 大和	×	A1 勝ち	4 昭・板・武	1 旭ヶ丘	4 桜ヶ丘	×	5 美濃・昭和	5 大和	A2 勝ち		
5	11:00	1 旭ヶ丘	×	A2 勝ち	A4 勝ち	A4 負け	4 昭・板・武	×	5 大和	B4 勝ち	B4 負け		
6	13:00	6 緑ヶ丘	×	A3 勝ち	1 旭ヶ丘	4 昭・板・武	B1 勝ち	×	11 八幡・八西	A2 勝ち	5 大和		
7	15:00	6 緑ヶ丘	×	7 小金田	A6 勝ち	A6 負け	B2 勝ち	×	10 郡南	B6 勝ち	B6 負け		

3 日目：

	8:00	開 場											
8	9:00	A4 勝ち	×	B4 勝ち	A5 勝ち	A7 勝ち	A6 勝ち	×	B6 勝ち	B5 勝ち	B7 勝ち		
9	11:00	A5 勝ち	×	B5 勝ち	A8 勝ち	A8 負け	A7 勝ち	×	B7 勝ち	B8 勝ち	B8 負け		
休		コンディショニングタイム											
10	13:30	A8 勝ち	×	B8 勝ち	A9 負け	A9 負け	A9 勝ち	×	B9 勝ち	B9 負け	B9 負け		
	15:00	表 彰 式											

○各会場に WBGT 計を準備し、計測した数値により対策を講じる。

→WBGT=31℃以上の場合、原則試合を中止する。

→総合的な判断により試合を再開する場合は、下の「○具体的な対策」に即して行う。

→WBGT=28℃以上の場合、必要に応じて、休憩時間を多く確保する。

【計測方法】 ①大会本部に設置し、専門部長・専門委員長・救護員が常に確認できるようにする。

②計測する時間は、以下の時間を目安に行う。

(1) 試合開始10分前から協議し、続行が可能である場合、3分前のブザーを鳴らす。

(2) ハーフタイム時に計測し、数値によって第3・第4Qの対応を決定して、両チームベンチ及び・レフェリーに伝達する。

※原則として、前後半のプレー中に数値が変わっても対応方法の変更はしない。

※中止や延期の判断は、試合前またはハーフタイム時に行うことを原則とする。

※判断については、専門部長・専門委員長・救護員による協議のうえで行う。

○具体的な対策

① 通例ピリオド間2分間の休憩を、必要に応じてさらに延長することを思案し、選手の給水や休憩に努める。

→よって、役員またはレフェリーは、選手の様子を毎回のピリオド間の休憩中に、両ベンチに確認する。

→休憩の必要があると判断した場合は、本部・両ベンチ・レフェリー・テーブルオフィシャルズに伝える。

② B-LEAGUEなどで採用されている90秒オフィシャルタイムアウトを、必要に応じて本大会でも採用する。

→第2・第4Q4分を経過した後にボールがデッドになった段階で、レフェリーのホイッスルで合図する。

→このオフィシャルタイムアウトは、熱中症対策で設けた時間であるため、ベンチからの指示は禁止する。

→選手は、チームベンチに座って水分を補給する。

③ 各校以下のものを十分に常備して大会に臨むこととする。

□経口保水液 (OS-1 など) □アイシングバッグ

④ 各校顧問及び指導者は、選手の体調管理に最大の配慮をほらう。

→体調がすぐれない場合は、試合の出場を見合わせる。

※観戦者 (保護者・高齢者・乳幼児など) にも、各校で注意喚起を徹底する。

○試合が延期になった場合の対応

ケース1 試合を行っていない状況で中止の決定を下した場合

→そこから翌日の第1ゲームの日程に繰り下げる。

→ただし、1日2試合を行う日程になることを避ける。

ケース2 試合途中 (前半終了時など) に中止の決定を下した場合

→その試合の後半は、可能であれば数値が下がった後に再開する。

→選手の体調などを鑑みて、後半から翌日行うことも判断の範囲内とする。

→万が一、試合途中で試合を中止する場合は、そのQの最初からやり直しとする。

その際消化することができたピリオドのスコアは認める。

(例) 第3Qの3分が経過段階で中止した場合は、第3Qの最初からやり直す。

第2Qまでのスコアは公式スコアとして認める。

※レフェリーやテーブルオフィシャルズなどは変更することがある。

ケース3 予備日を使っても全試合が消化できない場合

→翌週で行う。

※その際の会場は、専門部長と相談の上、郡上市内中学校で開催する。

○以上の対応を原則とするが、関係者の協議を経ても判断が困難な場合においては、最終的には専門部長が総合的な見地から判断して対応を決定する。